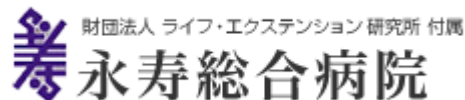




財団法人 ライフ・エクステンション研究所付属
永寿総合病院看護部



<http://eijuhp.com/eiju-nurse/index.html>

平成23年4月入職の新人看護師、高橋里沙さんにインタビューしました
(平成23年5月21日)

DDO 永寿総合病院に就職しようと思ったきっかけは何ですか

私は県外の出身なのですが、大学4年の6月に、地元で関東の就職フォーラムが開催され、そこに行った時に、数十の参加病院の中でもっとも惹かれたのが永寿総合病院でした。

DDO どんなどころに惹かれたのですか

学生時代から、温かみのある看護を提供できる看護師になりたいと常に思っていた私は、永寿総合病院の看護理念である「患者様が、その人らしく生き生きと地域で生活できるように、個人の人権を尊重し、個々のニーズに合った看護を提供する」という言葉にたいへん共感を覚えました。説明に来ていた病院スタッフの方の雰囲気もとても良く、その時点で「この病院の就職試験を受けたい」と思いました。

その後、病院の見学に来て、説明を受けながら院内を回った時に驚いたのは、永寿総合病院では、院内の時間がとてもゆっくりと流れていたことです。看護学校での病院実習で感じた病棟のあわただしさを、ここでは感じませんでした。

今思い返してみると、その理由は、楽しそうな会話が病室のあちこちから聞こえてきたからだと思います。患者様との会話が長く、またスタッフ間の会話も豊富なので、意思の疎通がしっかりと行われていることが伝わってきました。

永寿総合病院のゆったりとした温かい時間は、スタッフ、それから患者様と一緒に作り上げられているものだと思います。忙しい中でもコミュニケーションを大切にしているこの病院の一員に、ぜひなりたいと考えました。

DDO 仕事を始めてみて、どんなことを感じていますか

就職試験、それから国家試験に無事合格をいただきましたが、初めての社会人、そして初めての一人暮らしと、入職式を迎えるまでは毎日が不安の連続でした。

入職式でも、元来人見知り強く人前で話すことが苦手だった私は、自己紹介の時に何度も言葉が詰まってしまったことを良く覚えています。しかし、ここに集まっている同期の仲間と一緒にこれから頑張っていくのだという気持ちも湧き上がってきました。

新人研修では、単に講義を聴くだけではなくディスカッションなどが多かったので、コミュニケーションを取るとてもいい機会になりました。また、自分の行う業務のあり方を学び、病院の一員として働く責任の大きさを感じました。

入職して2週目には新卒者研修となり、さまざまな技術を学ぶ内容が始まりました。採血、皮下注射、バルーンカテーテルの挿入、吸引など、看護学校時代にも教わったことをもう一度病院スタッフの方

に教えていただけることは、その後のケアに対する安心感につながりました。

それからさらに1週間後、ついに病棟へ配属となる日がやってきました。着慣れないユニフォームを着て病棟に上がり、スタッフの方々と顔を合わせて自己紹介をしたときには緊張が頂点に達し、自分が何を言ったのか、聞いてくださっている皆さんがどのような表情だったのか、正直なところあまりよく覚えていません。

病棟での皆さんの仕事ぶりを見て「私もあんな風に働けるのだろうか・・・」と、とても不安に感じました。

翌日からプリセプターさんに付かせていただき、患者様のケアを始めました。

プリセプターさんは、自分の時間を割き、遅くまで残って私の指導をしてくださいました。自分自身の仕事も忙しいはずなのに、嫌な顔一つせず、「つぶれてほしくないから、困ったことがあったら相談して。一緒に頑張ろう」と話してくださった時には、本当に心強く思いました。

勤務を終えて家に帰り、どんなに疲れていても「もう少し頑張って勉強しよう」と思えるのは、プリセプターさんを始め、スタッフの方々全員が私を支えてくださっていて、その気持ちに応えたい、早く一人前の看護師になりたい、患者様に良い看護を提供したい、という気持ちがあるからだと思います。

DDO これからどんなことを目標にしていますか

いま私は患者様を受け持たせていただき、プリセプターさんの指導を受けながら毎日の業務を行っています。何度も失敗を繰り返し、厳しく注意されることも少なくありません。そのたびにくじけそうになることも事実です。

それでも、失敗した原因は何だったのか、次はどうしたらうまくいくのか、と考え、成功したときには「少しは成長できたかな」と喜びを感じます。そして、失敗から学ぶことの大切さ、失敗に気づかせてくださり、注意してくださるプリセプターさんの優しさを感じます。

永寿総合病院の良さは、スタッフが一丸となって患者様のケアを行っており、私のような新人を熱心に育ててくださるスタッフの方がいるところだと思います。

永寿総合病院をより良い病院にしようと毎日努力しているスタッフの方々、そして、自らの病と闘っている患者様の力になれるよう、毎日少しずつでも成長していきたいと思います。そのような成長できる機会を与えてくださるスタッフの方々、そして患者様に感謝しながら、これからも毎日充実した日々を過ごせるよう、努力していきたいと思っています。

DDO 高橋さん、ありがとうございました



DDO主催の高校生セミナーで体験を語る
高橋里沙さん



永寿総合病院 新人看護師高橋さんと、川村禎子看護部長